農業の担い手の育成及び確保

ねらい

にし阿波(美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町)の基幹産業である農業や地域に関する情 報を発信することにより、農業者、県、市町並びにJA等関係団体が連携し、就農・移住等希望 者の掘り起こし,育成,定着に向けた取組みを推進する。

活動地域•対象

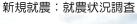
にし阿波地域(美馬市,三好市,つるぎ町,東みよし町) ・ 就農・移住希望者

普及活動の目標

新たな農業の担い手の掘り起こしと新規就農者の育成

日標に向けた活動概要

- 1.「にし阿波就農・移住応援隊」(以下:応援隊)の設立
 - ① 徳島県、美馬市、三好市、つるぎ町並びに東みよし町、JA、農業者等によって令和2年 11月に設立。
 - ② にし阿波地域の農業や地域の情報発信 令和2年度、JA美馬HPに農業研修サイト開設、「住んでみんで徳島で!」HPに応援隊 応援隊及び美馬の農業を考えん会Instagram開設(令和3年1月、11月)
- 2. 新たな担い手の堀起こし
 - ① 就農移住希望者へ情報発信
 - ② 就農移住者と農業者との交流
 - ③ 農業研修の実施
 - ④ 受入農家に対する指導者研修
- 3. 新規就農者の育成
 - ① 就農希望者の就農支援
 - ② 青年等就農計画作成支援
 - ③ サポートチーム強化
 - ④ 新規就農者の経営力向上支援
 - ⑤ 就農希望者の就農支援







2年後経営開始へ:ブドウ



新・農業人フェアでの 農業人材の呼び込み



応援隊Instagram



普及活動の成果

- 1. 応援隊を中心とした活動
 - ① 県,市町,JA等の関係機関が連携し,サポートチームとして活動しており,四国霊場の「お接待」を参考に,「就農・移住にし阿波のお節介」として活動出来ている。
 - ② 新・農業人フェア等就農イベントに出展し農業人材呼び込みに努めた:4回 令和4年の新·農業人フェアで応援隊ブースを訪れた家族が、美馬市に移住し、農泊等を含め就農準備中。
 - ③ 応援隊等Instagramフォロワー数:700人以上
 - ④ 応援隊HPより、にし阿波に興味を持った方が、移住し長期農業研修を受講中:2名
 - ⑤ 長期農業研修等受講者: 4名, 短期農業研修等受講者: 4名
 - ⑥ 就農相談(新・農業人フェア等):R3:26名、R4:28名
 - ⑦ 情報発信,研修制度,就農者間の交流および関係機関が一体となったサポートチームにより農業次世代人材投資資金(経営開始型)を6名が受給開始。(R2:2, R3:3, R4:1)

長期農業研修受講者2名は、就農準備資金を活用し、篤農家のもとで地域の基幹作物であるブドウ栽培の研修を開始した。



新規就農:夏秋ナス指導



就農:特産品柿



農業実習:研修用ハウス



用語説明

新・農業人フェア:農水省の補助事業で厚労省が後援して開催される,就農・移住フェア。 サポートチーム:就農・移住希望者に対して,県と市町やJA等の応援隊の会員が連携して、様々な分野でお節介を焼く活動。

今後の発展方向

- 応援隊を核に会員団体が各分野で対応するサポートチームの強みを活かし、農地、販売、 研修、農業技術、住居、学校等トータルサポートを実施していく。
- 新規就農,雇用就農,半農半X等これからの就農形態は多岐にわたる。そこで応援隊会員の協力により様々な就農形態に合わせた「にし阿波」ならではの取り組みの推進。

関係者からの声

- ・ 応援隊が窓口になることで、新規就農の相談がワンストップで実施出来ている。
- 新規就農はハードルが高いので、まず雇用就農等からスタートし、地域の担い手や農業者 増加が大切である。

美馬農業支援センター

連絡先:徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南73 tel:0883-53-2309